

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公開番号】特開 2019-77775 (P2019-77775A)
 【公開日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-019
 【出願番号】特願 2017-205360 (P2017-205360)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/106 (2014.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

C 0 9 D 11/08 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/106

B 3 2 B 27/30 A

C 0 9 D 11/08

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 7 日 (2020.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基材 1、印刷層、基材 2 をこの順に有する積層体における印刷層を形成するためのグラビアインキであって、

前記グラビアインキが、アクリル樹脂を含有するバインダー樹脂および有機溶剤を含み、前記アクリル樹脂の酸価が、 10 mg KOH/g 以下であり、かつ、前記アクリル樹脂の分子量分布 (M_w / M_n) が、 $1.2 \sim 4$ であることを特徴とするグラビアインキ。

【請求項 2】

アクリル樹脂が、アクリル樹脂総量中に、アルキルメタクリレートおよび / またはアルキルアクリレートに由来する構成単位を、 $5 \sim 95$ 質量% 含有することを特徴とする、請求項 1 に記載のグラビアインキ。

【請求項 3】

25 における粘度が、 $50 \sim 500 \text{ mPa} \cdot \text{s}$ であることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載のグラビアインキ。

【請求項 4】

バインダー樹脂が、更にセルロース系樹脂を含有することを特徴とする請求項 1 $\sim$ 3 いずれかに記載のグラビアインキ。

【請求項 5】

アクリル樹脂の重量平均分子量が、 $20,000 \sim 300,000$ であることを特徴とする請求項 1 $\sim$ 4 いずれかに記載のグラビアインキ。

【請求項 6】

更に顔料を含み、前記顔料は、シリカ、アルミナ、タルク、炭酸カルシウムおよび沈降性バリウムからなる群より選ばれる少なくとも一種の体質顔料を含有する、請求項 1 $\sim$ 5 いずれかに記載のグラビアインキ。

【請求項 7】

基材 1 および / または基材 2 が、ポリスチレン基材であることを特徴とする、請求項 1 $\sim$

6 いずれかに記載のグラビアインキ。

【請求項 8】

基材 1、請求項 1 ~ 7 いずれかに記載のグラビアインキからなる印刷層、基材 2 をこの順に有する積層体。